

令和 6 年度第 2 2 回庁議提案 審議・報告・その他

提 出 日：令和 7 年 2 月 6 日

担当部・課：総務部危機対策課〔内線 4 3 0 3〕

① 件 名
石巻市洪水ハザードマップの改訂及び配布について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
【背景】 水防法及び土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律において、国や県は洪水や土砂災害の想定区域等を指定し、市町村はそれに基づきハザードマップを作成することが義務付けられている。 本市では令和 2 年に洪水ハザードマップを作成したが、その後、令和元年東日本台風における浸水被害の発生状況等を踏まえた令和 3 年 7 月の水防法の一部改正により、中小河川洪水浸水想定区域が追加されたほか、令和 6 年 5 月には、宮城県において土砂災害警戒区域等指定のための「土砂災害調査予定箇所」の公表が行われた。 【目的】 水防法の一部改正等に基づき洪水ハザードマップを改訂し、防災意識の高揚と災害時における円滑な避難を確保するもの。
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
【根拠法令】 水防法（昭和 2 4 年法律第 1 9 3 号） 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（平成 1 2 年法律第 5 7 号） 【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第 1 章 住民同士の絆・支え合いで安全安心に暮らせるまち 第 3 節 安心して暮らすための地域防災力などの向上 1 地域防災力の向上を図る 石巻市地域防災計画 風水害等対策編 第 1 章 災害予防対策 第 1 節 風水害に強いまちの形成 2 治水対策の実施
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和 2 年 4 月 石巻市洪水ハザードマップの作成 令和 3 年 7 月 水防法の一部改正 令和 6 年 4 月～ 石巻市洪水ハザードマップの改訂作業 令和 6 年 5 月 宮城県が土砂災害警戒区域等指定のための「土砂災害調査予定箇所」を公表
⑤ 主な内容
【主な改訂内容】 1 図郭割の変更（図郭の縮尺を 1／1 5，0 0 0 に統一し、5 図郭から 1 1 図郭へ変更） 2 中小河川洪水浸水想定区域の追加 3 土砂災害警戒区域等指定箇所の更新・土砂災害調査予定箇所の追加 4 道路冠水危険箇所、アンダーパス等冠水危険箇所の追加 5 危機管理型水位計、C C T V カメラ配置箇所の追加 6 浸水想定区域シミュレーション条件の追加 7 要配慮者利用施設、河川カメラ映像確認用 Q R コードの追加 8 学習面の充実化

⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
【影響・効果】 市民等に対する洪水や土砂災害への注意喚起と避難行動への活用が図られる。 【市財政への負担】（令和6年度予算額） 洪水ハザードマップ作成業務委託料 9,064千円 洪水ハザードマップ印刷製本費 3,850千円 計12,914千円 （財源）防災・安全交付金（国）1／2
⑦ 他の自治体の政策との比較検討
県内全市町村において災害リスクに応じたハザードマップを作成している。
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日
令和7年3月 洪水ハザードマップの全戸配布
⑨ その他
市ホームページで公開しているデジタル版洪水ハザードマップも令和7年3月に改訂予定